

2012. 12. 06 : 平成 24 年_文教常任委員会 (第 1 号) 本文

○宇野 裕委員 今回の関委員の関連になってしまいますけども、御質問させていただきます。

質問の前に、まずアクアラインマラソン、成功裏に終わったという全体的な評価を先ほど教育長のお話いただきまして、本当に心強く思いました。この運営に当たった全ての方々に、この場をおかりして感謝を申し上げたいと思います。本当に御苦労さまでした。それから、来年に向けて本会議でも要望も出ておりましたけども、私からもぜひ来年、2回目をやっていただき、2回目以降も検討していただけるように頑張っていたきたいというふうに申し上げたいと思います。

質問は、教育長の御挨拶の中で、今回の関委員のいじめの問題との関連なんですけども、問題解決能力を高める研修を充実させていくというお話がありました。この研修の内容、もし今の時点でわかる範囲で具体的にどのような研修をするのか、ちょっと教えていただけますか。

○委員長 (臼井正一君) 田山指導課長。

○説明者 (田山指導課長) こちらは、研修というのは非常に多岐にわたるものでございますけれども、いじめ関係に特化した形で御説明でよろしいでしょうか。

(宇野 裕委員、「はい」と呼ぶ)

○説明者 (田山指導課長) 年齢別の層別研修とかあるいは課題に応じた分野別の研修、あるいはこのさまざまな形態の研修をとっております。教科であるとか、生徒指導、教育相談という中でございますけれども、いじめにつきましては、生徒指導、それから教育相談等の分野で研修をしておると。それから、前期層、特に昇任、採用されて、そして5年経験者、そして10年経験者というような、いわゆる若手教員を主に対象とした前期層を中心に幾つかの研修もございますけれども、どの層別研修でも取り上げて、このいじめ問題については研修を行っております。具体的なものを申しますと、管理職を対象としたものとしましては、小・中生徒指導推進研究協議会というような研修名の講座がございまして、ここではいじめ根絶に向けた取り組みというような内容で研修を行っております。あるいは、小・中・高の教育相談上級研修と、このようなものもございまして、これは生徒指導講座の修了者を対象としたある程度上級ということでございますので、ここでは教室で生

かせる豊かな人間関係づくりと、このような内容で、このいじめ関係を大きく取り上げて研修をしておるといところでございます。

○委員長（臼井正一君） 宇野委員。

○宇野 裕委員 もう少し具体的に、これだけいじめの問題が出てるので、例えばケースを挙げて、こういうときにあなただったらどうするのか、そういうことをやっていると思うんですけども、もうちょっと具体的に教えていただけますか。

○委員長（臼井正一君） 田山指導課長。

○説明者（田山指導課長） 実際、その中身ということだと、ただいまお話ありましたケーススタディー、事例研究ですね。そのような形のケース、あるいはロールプレー、役割演技と日本語では言うことになるのでしょうか。そういうものを取り入れた形での実践的な研修を進めておるといところでございます。

○委員長（臼井正一君） 宇野委員。

○宇野 裕委員 また後で詳しく、こういう研修をしているという資料がありましたら、いただければありがたいと思います。私からの意見なんですけども、このいじめの問題は大変根の深い問題だと思いますので、そう簡単に根絶するのは難しいのかなというのが、まず私の意見なんです。ただ、昔はクラスにリーダーがいて、いじめみたいなものがあれば、そのリーダーがいじめてる人間に対してそんなことするなよとか、勇気ある仲間がいたと思うんですけども、なかなかそういうことをクラスの中でとか、学校の中で、生徒間で勇気ある行動をする生徒が少なくなってきたような感じも受けますので、そういうリーダーの育成みたいなものですね。学校の中で、先生方が目にする以前の段階で、生徒間で解決できるようなリーダーの育成みたいな観点から、これは生徒指導していただければなというふうに思います。

それともう1つは、これも意見なんですけども、やはりいじめに対して、それをはね返せるような一人一人の強さというか生徒をつくっていくということも、国では防衛力です

けれども、自身のそれをはね返す力をどう養っていくかという観点からも生徒指導していただきたいというふうに思います。大人の社会でもいじめはありますので、社会全体からいじめをゼロにするというのは不可能に近いと思っております。ですから、それをゼロに近づける努力の中で、そういうものはやむを得ずあるという前提から発想したほうがいいんじゃないかなと。全くゼロにするというのは非常に不可能だと思っておりますので、ゼロに向けて頑張るというふうな気概で取り組んでいただきたいというふうに思います。

以上です。